

2022 年 10 月 4 日

東日本支部会員 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

講演会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度第8回目の講演会は「カーボンニュートラル」をテーマとして開催致します。

今回は、2020年にカーボンニュートラルを達成し、さらに全サプライチェーンのCO₂排出量15%削減を目標とする「ボッシュ」の取組みと、燃料電池事業への新規拡大戦略についてご講演いただきます。

業務ご多忙の中、誠に恐縮に存じますが、会員企業の皆様方にご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2022年12月9日（金） 15：00～16：30
2. 形 式：Web セミナー（Zoom のウェビナーを使ったライブ配信セミナー）
3. 演 題：『カーボンニュートラルに向けたボッシュの取組み
～車載用・定置型燃料電池の取組み紹介～』

講 師：ボッシュ株式会社 FCEVシステム開発部 建 篤史 様
SOF Cプロジェクト推進室 高 椋 庄吾 様
4. 申込期限：12月2日（金）まで
5. 申込フォーム：<https://www.japia.or.jp/kouenkai27/>
6. 定員：500名

※12月8日（木）までに受講用URLを送信しますので、
当日URLをクリックし受講下さい。

7. お問合せまたは連絡先：
一般社団法人日本自動車部品工業会 東日本支部 加藤、都築
TEL 03-3445-4212 メール：kato-yosuke@japia.or.jp

「講演会」次第

2022 年 12 月 9 日（金）15：00～16：30

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

1. 講演（15：00～16：15）

テーマ：『カーボンニュートラルに向けたボッシュの取り組み
～車載用・定置型燃料電池の取組紹介～』

＜講演概要＞

本講演の前半では、ロバート・ボッシュの創設から現代に至るまでの活動実績の紹介、カーボンニュートラルに関する事業活動概要を報告し、後半では、水素・燃料電池に関する事業報告をします。車載用燃料電池事業へ参入のためPowercell Sweden社(PEMFC)と提携を結び(2019年)、燃料電池スタックおよび幅広い製品ポートフォリオを持つシステムサプライヤーとして、トラック・乗用車向けの燃料電池技術の飛躍的な進化への道を切り開きます(2022年に上市開始)。また、定置用燃料電池市場へも参入する為、イギリスのCeres Power社(SOFC)とも提携を結び(2018年)、都市・工場・データセンター・電気自動車用充電ステーションなどへの分散電源・電源供給として普及させることを目指しています(2024年に上市予定)。

講師：ボッシュ株式会社

FCEV システム開発部 建 篤史（たて あつし）様
SOFC プロジェクト推進室 高椋 庄吾（たかむく しょうご）様

＜講師略歴＞

＜建 篤史 様＞

2000 年ボッシュ入社。ディーゼル開発において国内メーカーの車両エンジン適合開発、複数年のドイツ赴任を経て、2017 年より国内の PEM 燃料電池システム開発に従事。現職。

＜高椋庄吾 様＞

日産自動車にて PEM 材料研究の後、北米・北欧の赴任・留学、ソルベイスペシャルティポリマーズを経て、2015 年ボッシュに入社後、同社・中央研究所(日本)の所長就任。2020 年より現職。

2. 質疑応答（16：15～16：30）

以上